

## 2/15 「暮らし」にお役立てください 「暮らしの便利帳」共同発行に係る協定書調印式



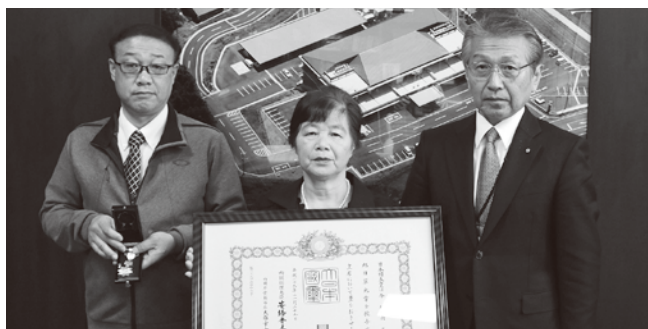
協定を結んだ川村雅彦九州営業部次長(左)と吉良村長

インターネット広告・地域情報サイトの運営、無料電話帳の発行・配布などを行う株式会社サイネックスと村の「暮らしの便利帳」共同発行に係る協定書調印式が役場庁議室で行われました。

これは、同社との官民共同事業により、住民や転入者に対し、役場各課での手続きや、行政情報などを掲載した「暮らしの便利帳」を全戸配布し、役立ててもらうことを目的としたもの。

従来の行政情報に加え、医療機関などの地域の情報や事業者の広告を掲載し、実用性の高い便利帳を目指し、発行時期は7月を予定しています。ぜひご活用ください。

## 3/1 村の復旧・復興にも尽力 故今村六王さん(第八駐在)



(左から) 故今村六王さんのご家族の今村孝也さん、文代さんと吉良村長

特別叙勲伝達式が役場村長室で行われ、故今村六王さん(第八駐在)が旭日単光章を受章し、ご家族の今村文代さんに伝達されました。

今村さんは、旧久木野村議会議員として平成11年4月から平成17年2月に経済建設常任委員会委員、文教住民常任委員会委員長を歴任後、南阿蘇村議会議員として、平成17年2月から平成29年11月まで文教厚生常任委員会委員長、経済建設常任委員会委員長などを歴任。

常に健全財政の確立に献身的に努められ、効率的な行財政運営が行われ、住民福祉の向上につながったことなどが認められての受章となりました。

## 1/27 「農のしごと」体感! 新規就農・就農現地研修ツアー



栃原薫さんの畜舎で説明を聞く参加者たち

村の農業を担う新たな人材育成のため、就農希望者を対象に、「就農・就業現地研修ツアー」が村内の農家で実施され、村内外から9人が参加しました。特産のあか牛を生産する栃原薫さん(第七駐在)は、「南阿蘇の美しい景観と水でよい牛が育つ、就農するには良い環境」と説明。農業の6次産業化に取り組み、「久木野庵」を営む浅尾秀一郎さん(第五駐在)では、そば打ち体験や野菜の圃場を紹介。有機米の生産・販売に取り組む高島和子さん(喜多)の農業体験談披露など参加者との交流を図りました。

参加者は、「とても有意義な研修だった」「南阿蘇で暮らせる幸せを感じた」と就農に意気込みをにじませていました。

## 2/27 創業支援・事業継承に後押し 「中小企業に関する基本協定」調印式



(左から) 真崎県信用保証会長、吉良村長、島田県信用組合理事長

村内の事業者などを対象に、創業・事業継承に関する金融・経営支援などを連携するため、本村、県信用保証協会、県信用組合による「中小企業支援に関する基本協定」調印式が役場会議室で行われ、各機関をはじめ、吉良村長、村担当者などが出席しました。これは、昨年9月に協会と村が中小企業の支援、育成を目的に締結された同協定に盛り込まれた創業支援を後押しすることを目的としたもの。

この協定により、廃業せざるを得ない事業者の事業継承の支援や村の復興促進、企業・産業の持続可能性が高まり、地方創生の一環とした活性化が期待されます。

### 3/3 全線復旧へ記念すべき第一歩！ 南阿蘇鉄道 復旧工事安全祈願祭・着工式



工事の安全を願い鍬入れを行う関係者の皆さん

南阿蘇村立野地区の南阿蘇鉄道犀角山トンネル入口前広場で、「南阿蘇鉄道災害復旧工事」の安全祈願祭と着工式が、吉良村長など関係者約100人が出席して行われました。

神事では、工事の安全を祈願する神事や着工式での鍬入れ、アトラクションとして阿蘇五岳太鼓による演奏が行われました。

同鉄道取締役副社長の吉良村長が、「南阿蘇鉄道の工事着工は住民の悲願であり、早期の全線復旧は村の明るい未来に繋がる。地元としてもしっかり支援したい」とあいさつ。今回の犀角山トンネル工事着工を皮切りに、1日も早い南阿蘇鉄道の全線復旧に向け、段階的に復旧工事を進めていくことになります。

### 3/4 もうすぐ1年生 平成30年度新入学児ランドセル贈呈式



ランドセルを大切に抱える新入学児

ランドセル贈呈式が旧久木野庁舎集会ホールで行われ、今春小学校へ入学予定の保育園児79人へランドセルが贈られました。

吉良清一村長から一人一人にランドセルが手渡されると、受け取った子どもたちは、嬉しそうにランドセルを抱えていました。

その後、式で吉良村長が、「4月からいよいよ小学生です。たくさんのお友達を小学校で作ってください」とあいさつ。

阿蘇南部地区交通安全協会からも黄色い傘が贈呈され、式の終わりに、子どもたち全員でお礼の言葉を述べました。

### 3/2 責任感の強い隊員になります 平成29年度自衛隊入隊者激励会



(前列左2人目から)入隊する今村暉一さん、古吉優真さん、米村真斗さんと関係者の皆さん

平成29年度自衛隊入隊者壮行会が役場庁議室で行われ、自衛隊熊本地方協力本部や自衛隊家族会、村担当者など15人が新入隊者を激励しました。

新入隊するのは、今村暉一さん(第七駐在)、古吉優真さん(下野)、米村真斗さん(第四駐在)の3人。

会では、自衛隊熊本地方協力本部長代理の島田稔さんが、「挑戦と感謝の気持ちを忘れず、立派な自衛官を目指し頑張ってください」と激励。

今村さんは、3月27日に航空自衛隊山口県第一教育群へ、古吉さんは、航空自衛隊山口普通科連隊へ、米村さんは、陸上自衛隊宮崎県第24普通科連隊へ3月30日に着隊されます。

### 3/3 3つのコースで大自然を体感 mont-bellオープン3周年記念トレッキングツアー



「南阿蘇外輪山コース」に参加した皆さん

みなみあそコミュニティセンター「mont-bell南阿蘇店」の「オープン3周年記念トレッキングツアー」が開催され、村内外から119人が参加しました。

トレッキングは、「南阿蘇外輪山コース」、「倶利伽羅谷周回コース」、「免の石周回コース」の3コースで行われ、それぞれのコースの参加者は、目の前に広がる阿蘇のパノラマや、パワースポットを堪能していました。

下山後「道の駅あそ望の郷くぎの」北側デッキでは、特設ステージが設けられ、漫才ライブや、バルーンアートショー、マルシェ、久木野そばの無料振る舞いもあり、会場は盛り上がりを見せていました。

### 3/10 | それぞれの道で頑張ります 南阿蘇中学校卒業式

南阿蘇中学校の卒業式が同校体育館で行われ、73人の生徒が学び舎を巣立ちました。

式では、卒業証書が一人一人に手渡され、坂梨正文校長が、「チャレンジと思いやりの心を忘れず、人のために役立つことを願いながら進んでほしい」と激励。

在校生送辞では、2年生の田爪来実さんが、「今日まで、私たちと南阿蘇中学校を支えてくださりありがとうございました」と卒業生へ感謝を述べ、卒業生答辞では、丸山倫果さんが、「私たちはこれから自分の夢を追い、それぞれの道を歩んでいきます。待ち受けている新しい世界でいろいろなことに挑戦し、何事にもくじけず、南阿蘇中学校卒業生としての誇りを胸に頑張っていきます」と誓いを述べ、学び舎に別れを告げました。



開式を迎える卒業生たち



卒業証書を受け取る卒業生



「旅立ちの日に」を斉唱する卒業生

### 3/6 | 効率的な行財政運営に尽力 福本三郎さん(吉田三)



福本三郎さん(前段中央)と吉良村長、ご家族の皆さん

福本三郎さん(吉田三)の高齢者叙勲伝達式が入所されている特別養護老人ホーム「水生苑」で行われ、旭日単光章を受章されました。

福本さんは、昭和54年から平成3年までの12年にわたり旧白水村議会議員として在職。村議会議長をはじめ、総務常任委員会委員や経済常任委員会委員を歴任され、行政経費の節減、適正な事業の選択、執行に取り組み、健全財政の整備確立に献身的に努力し、その結果、有効適正な行財政運営と住民福祉の増進につながったことなどが認められての受章となりました。

### 3/7 | 南阿蘇村立小・中学校適正規模等審議会 第2次答申書提出



松野教育長(右端)に答申書を手渡す橋本会長(中央)、太田議員

南阿蘇村立小・中学校適正規模等審議会(会長 橋本功さん(黒川))が、役場教育長室で「2022年までに現在の白水小学校の所在する場所に配置することが望ましい」という内容を盛り込んだ第2次答申書を松野孝雄教育長に提出しました。

同審議会では、平成24年10月に教育委員会から諮問を受けた「南阿蘇村立小・中学校適正規模・配置等に関する基本的な考え方」、「南阿蘇村立小・中学校適正規模・配置等に向けた具体的な方策」について、まずは中学校の再編を進めるべきとの第1次答申を行い、その後は白水地区3小学校再編に関し、地域住民や保護者を対象としたアンケート調査などで意向などを把握しながら慎重に審議を進めてきました。